競争参加者の資格に関する公示の訂正

次のとおり訂正します。

平成29年11月2日

国土交通省大臣官房官庁営繕部長

川元　茂

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　13

1　工事名

参議院新清水谷議員宿舎新築⑰建築その他工事（電子入札対象案件）

2　掲載日

平成29年10月19日（号外政府調達第198号）

3　訂正内容

4　申請の時期中、「平成29年11月２日まで」を「平成29年11月13日まで」に、「平成29年10月19日以降」を「平成29年11月14日以降」にそれぞれ訂正します。

招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成29年11月２日

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

放射線医学総合研究所管理部長　岡部　聡

◎調達機関番号　804　◎所在地番号　12

○第６号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　スーパーコンピュータシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　本スーパーコンピュータシステムは、量子科学技術研究開発機構の全地区から利用される共用計算機であり、量子科学技術の研究・開発を幅広く推進するための中核的システムとして導入する。

⑸　導入予定時期

平成31年度第３・四半期以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　要求要件の概要

a　スーパーコンピュータシステムは、大規模並列計算機、並列ファイルシステム、高速ファイルキャッシュシステム、磁気テープライブラリ装置および１又は10ギガビットイーサネットスイッチ等で構成されること。

b　大規模並列計算機は、世界トップレベルの性能対消費電力、性能対設置面積に優れたシステムであること。

c　大規模並列計算機を構成する各部品は高い信頼性を有すること。また、当該システムの一部に障害が発生した場合にその影響を最小限に抑え、システム全体がダウンすることのないよう対策を施すこと。

d　大規模並列計算機の総理論演算性能は、３ＰＦＬＯＰＳ以上（倍精度浮動小数点演算性能）であること。また、当機構が指定するプログラムを用いたベンチマークテストの結果が所定の要件を満たすこと。

e　大規模並列計算機の総主記憶容量は、123.1ＴＢ以上であること。

f　大規模並列計算機は、ＣＰＵ（マルチコア）性能、メモリバンド幅およびネットワークバンド幅等について高い性能を有すること。

g　並列ファイルシステムは、ユーザ用領域の実効容量がＲＡＩＤ６相当の構成で3,000ＴＢ以上有すること。

h　高速ファイルキャッシュシステムは、ユーザ用領域の実効容量が109ＴＢ以上有すること。

i　磁気テープライブラリ装置は、総容量として1,000ＴＢ以上の磁気テープを有すること。

j　大規模並列計算機は、Fortran、Ｃ、Ｃ＋＋の並列化コンパイラ及び並列通信ライブラリとしてＭＰＩを有すること。

k　大規模並列計算機は、数万コアを効率的に利用できる並列化コンパイラ、並列化チューニングツールなどのプログラミング開発環境を有すること。また、全コアを効率的かつ安定的に運用管理するためのクラスタシステムソフトウェアなどの運用ツールは、大規模並列で運用実績のあるソフトウェアを採用すること。

l　スーパーコンピュータシステムの保守支援体制は、提案する構成要素に対し、発生した障害を速やかに解決する保守支援体制を有すること。また、システム障害の発生が通常運用に重大な支障をきたすと当機構が判断した場合は、緊急対策チームを発足させ早急に問題解決を図ること。

B　性能評価試験の概要　性能評価のために行うベンチマークテストの概要は導入説明書に示す。

C　総合評価の概要　落札方式は、価格及び性能・機能等の総合評価による。総合評価の概要は導入説明書に示す。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件に関するコメント並びに本システムの構成や性能等の見地から有用と思われる資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成29年12月14日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒263―8555 千葉県千葉市稲毛区穴川４丁目９番１号　量子科学技術研究開発機構　情報基盤部科学情報課　電話043―206―3485

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成29年11月２日から平成29年12月14日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成29年11月８日15時00分

⑵　開催場所　〒100―0011 東京都千代田区内幸町２丁目２番２号　富国生命ビル22階　量子科学技術研究開発機構　東京事務所　第１会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Supercomputer System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　Outline of Basic Requirements

a　The supercomputer system should be composed of a large-scale parallel computer, a parallel file system, a high-speed file cache system, a magnetic tape library equipment, and a 1 or 10 Giga-bit Ethernet switches, etc.

b　The large-scale parallel computer should be one of the world's most power and space-efficient systems.

c　Each component of the large-scale parallel computer should have high reliability. Proper countermeasures should be taken against even a small component trouble so that the entire system would not crash and the influence would be minimized.

d　The total peak performance of the large-scale parallel computer should be 3PFLOPS or more. The computer should satisfy a performance criteria through benchmark tests designed by QST.

e　The capacity of the main memory of the large-scale parallel computer should be 123.1TB or more.

f　The computing power, the memory bandwidth, the interconnect-network bandwidth, etc. of the large-scale parallel computer should have performance high.

g　The capacity of the parallel file system should be 3,000TB or more in the RAID6 configuration for the user area.

h　The capacity of the high-speed file cache system should be user area 109TB or more.

i　The capacity of the magnetic tape library equipment should be 1,000TB or more of magnetic tape.

j　Fortran and C／C++ compilers for effective parallel processing and MPI library for message passing should be provided on the large-scale parallel computer.